



発行所：みんなで政治を考える会  
〒615-0062 京都市右京区西院坤町2  
ケイハンシテイビル601  
TEL.075-315-2228 FAX.075-315-2310

発行人：二ノ湯智  
国会事務所  
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1  
参議院議員会館632号室  
TEL.03-3508-8632 FAX.03-5512-2632

えとす(Ethos)とは、文化や習慣を意味し、豊かな精神をはぐくみ、平和を希望する言葉です。  
題字：栢木寛照

# えとす

年間購読料 1,200円 (一部100円)  
第3種郵便物認可 平成2年1月18日  
口座 01000-4-62360

平成18年 12月号  
No.187

京都の智恵を日本に活かす。  
二ノ湯智ホームページ <http://www.ninoyusatoshi.com>

## 地方分権改革推進法成立 元気な地方創出で、活力ある国づくり



参考人に質問する二ノ湯議員

地方分権改革推進法成立で、地方公共団体が自らの判断と責任において行政を運営し、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現を図ることが出来るような推進体制を政府は作る必要がある。(関連記事二面)

### 成るか地方の自主、自立

平成12年4月に施行された地方分権一括法から6年半が経過した。国と地方が上下主従の関係から対等・平等となり、地方は権限と財源を与えられ、自らの創意と工夫で個性豊かな街づくりが出来るものと期待された。しかし、現実には東京だけが栄え、都市と地方の格差が益々大きくなり、小さな自治体は極めて厳しい財政状態に陥っている。地方の自主性、自立性にはほど遠いのが実情である。安倍首相は「地方の活力なくして、国の活力なし」とやる気のある地方自治体を応援するとともに国と地方の役割分担を明確にすることを臨時国会冒頭の所信表明で約束した。提出された地方分権改革推進法を審議する参議院総務委員会では参考人からの意見を聞き、慎重な審議を重ね、12月7日に採決し、翌8日の本会議で法案が可決成立した。地



二ノ湯しんじ事務所 ☎075-862-1355

昨年4月に執行される府議会議員選挙(右京区選挙区)で自民党公認を受けた二ノ湯しんじ君のポスターが出来上がった。このポスターは、来年7月に予定されている参議院選挙の公認候補予定者・西田昌司氏との連名の時局報告会のポスターである。二ノ湯しんじ君は公認決定が後れたため、陣営ではポスター掲示に懸命に努力している。掲示させて頂けるところがありましたら、ご連絡をお願いします。

### 二ノ湯議員、党紀処分解除

#### 二ノ湯しんじ君のポスター完成 ポスター掲示にご協力を

二ノ湯参議院議員は昨年の郵政民営化法案で反対票を投じ、平成十七年十月二十八日の自民党党紀委員会において、「党の役職停止二年、執行猶予二年」と処分された。今回、いわゆる造反衆議院議員の復党の決定を受けて、処分中の参議院議員も執行猶予期間を二年間から一年間に短縮された。二ノ湯議員は既に総務委員会の理事も務めており、本人も忘れた頃の決定となった。地元の支援者で二ノ湯議員の立場を心配する人も多かったが、これで晴れて処分解除となった。

# 参議院総務委員会、地方分権改革法を審議 二ノ湯議員、参考人・総務大臣に質問

## 参考人に対する質問

地方分権改革推進法案を審議している参議院総務委員会では、12月6日参考人を招き、質問を行った。参考人として出席したのは、全国市長会会長・石川県金沢市長の山出保氏、全国町村会副会長・島根県斐川町長の本田恭一氏、東京大学大学院法学政治学研究科教授・金井利之氏の3名。各参考人が15分間づつ意見陳述を行い、その後各党の委員が参考人に対して質問を行う。二ノ湯議員は自民党を代表して各参考人に質問を行った。質問の要旨は次の通りである。

☆二ノ湯議員…地方分権が進み、国と地方は対等、平等の関係と言われているが、実際は交付税、補助金の配分等を見ても対等平等ではないと考えるが、どう思うか。

山出参考人…国と地方の関係は段々国の縛りが強くなってきているように感じる。国は地方についてこいと引つ

## 菅総務大臣に対する質問

☆二ノ湯議員…平成12年4月に地方分権一括法が施行された当初、各自治体は与えられた権限と財源で創意工夫によって個性豊かな町づくりができると期待したが、実際は地方自治体は国に依存して補助金の陳情を繰り返している。一体この地方分権一括法は何だったのか、所期の目的はどの程度達成されたのか。

菅総務大臣…地方分権一括法で一定の成果はあったが、まだまだ分権は進んでいない。今回の法律案で当初目指した地方のことは地方で行い、地方が財源をもって自由に物事を考え、企画し実行できる、その代わり責任も持つというような魅力ある町づくりをしていきたい。

☆二ノ湯議員…三位一体改革で、交付税を縮減、補助金を削減し、その分地方に税財源を移譲したが、実際は

張るのではなく、支援・支える考え方を持って欲しい。

☆二ノ湯議員…県と金沢市の町づくりに関する関係で、「こんなことは県に相談しなくてもできるのでは」というような、わずらわしい県の関与があるのではないか。

山出参考人…中核市に移行した市は県から市に委託された仕事を全てうまくやってきた。県は雇用や、環境、県土保全などを、市はそのほかの細かいことを請け負うよう、事務の再配分が大きなテーマである。

☆二ノ湯議員…斐川町は松江市の隣でありながら、なぜ合併しないのか。住民投票を行ったようだが、どういったポイントで住民は合併に反対したのか。

本田参考人…合併すれば楽かもしれないが、その地域は誰が守るのか、我が町は自分たちで作っていいこうという考えで合併しなかった。

☆二ノ湯議員…地方の町長は財政が苦しいと悲鳴を上げているが、いつまでもたっても国の交付金をあてにしている

補助金削減分に見合うだけの税源移譲がなされず、地方は厳しい財政状況に直面している。三位一体改革が真に地方の自立に役立っているか。

菅総務大臣…三位一体改革は3兆円の国から地方への税源移譲などにより、自主財源の強化をはかり地方の自立を目指したものである。色々な評価、声もあるが一般財源化によって地方独自の工夫が出来たことも現実である。

☆二ノ湯議員…安倍首相は、地方の活力なくして日本の活力なしと、活性化に取り組み成果を上げた自治体に交付税を上乗せする「頑張る地方応援プログラム」を発表した。交付税算定についてはあらゆる角度から慎重に、公平にやってほしい。

菅総務大臣…基盤整備がなく、最初からがんばる条件が揃っていない自治体があることは承知している。この部分は的確に算定していきたい。地方が、がんばるプ

ような町政の運営がうかがえる。もっと頑張れないか。

本田参考人…給料を町長は50%、職員は30%カットした町もあるが、それでも自分たちの町を手放したらいけない、これを超えていくことが大切だ。

☆二ノ湯議員…三位一体改革は何だったのか。地方が財政的に苦しんだだけで今なお国の関与が残ったままである。国の関与をなくし、自己決定、自己責任でやる必要があるべき地方自治の姿だろう。しかし、こうなるとトップの責任能力が大きく左右する。この点はどう考えるか。

本田参考人…トップの能力が重要であることは確かである。しかし、そのトップが失敗してしまった時、どのように支えることが出来るか仕組みを作ることが分権改革のポイントである。



菅総務大臣に質問する二ノ湯議員

仕組みを今月中にしっかりと作ってほしい。

☆二ノ湯議員…分権改革は単に総務省だけの問題ではなく、あらゆる省庁の協力なくして実現は不可能であり、日本の将来のため本来に取り組まなければいけない課題である。地方議会出身者で、地方の実情をよく知っている大臣に期待する。この第二次分権改革に対する菅大臣の決意を聞きたい。

菅総務大臣…これから地方分権を確かなものにしていくためには、政府が強力な実行体制を作っていないといけない。そのためにこの法案で日本のあるべき姿を描き、政府が強力な実行体制を作っていないか考えなければならない。そして、地方が自分で責任を持つて考え、判断し、実行する体制を作っていく。



## 二十日会(参議院同期会)メンバー 安倍首相と懇談

平成16年7月に実施された参議院選挙で当選した同期生の集まりである「二十日会」の例会が12月5日、ホテルオークラで開かれた。同期会は年に2〜3回行われるが、会員の多くは新しく首相となった安倍氏を囲んで懇親会を持ちたいと希望していた。しかし、安倍氏は現職の内閣総理大臣である。懇談したいと申し出る人は多く、国会議員といえども簡単には実現しない。幸いに同期の仲間に安倍氏の実弟である岸信夫氏(山口選挙区)がいる。岸氏を通じて

首相官邸に二十日会の希望を打診していた。官邸側から僅かの時間であれば会合に出席しても良いという返事が返ってきた。

この日ホテル内の別室で、安倍首相とマスコミ関係者との会合があり、その終了後、9時過ぎに安倍首相が懇親会に合流した。全員で首相就任の乾杯をした後、安倍首相が挨拶に立ち、「皆さんは私が幹事長の時に当選された方で、大変親近感をもって。年金問題で厳しい選挙を勝ち抜いてこられた方で地盤は強固だと思うが、日常生活を怠らず、次回も必ず勝利して欲しい。今国会は重要法案が目白押しであるが、是非成立させて欲しい」と協力を求めた。忙

## 若手議員、新旧首相と懇親を深める

### 小泉前首相と懇談

### 衆参若手議員の会

衆議院議員の当選二回生(賢人会)と16年7月に当選した参議院議員(甲申会)では定期的に会合を持ち、意見交換を行っている。会員は六十才近くになって苦労して国会議員になった人が有資格者。その時々々の話題の政治家を招き懇談し、懇親を深めるのが主な目的である。今までに中川秀直自民党幹事長、小池百合子環境大臣、青木幹雄自民党参議院議員会長らがゲストとして出席、去る12月6日の会合では前首相の小泉純一郎氏を招いた。この日の小泉氏は終始上機嫌で、色々な話題に花が咲いた。故福田赳

夫元首相邸で下足番をしていた秘書時代、自民党総裁選挙に立候補して二度落選した苦勞、中曽根元首相への立候補辞退勧告、郵政民営化法案に反対した造反議員の復党政治家たちの運・不運、北朝鮮への二度の訪問、靖国神社への参拝、ブッシュアメリカ大統領の印象、首相退陣後の時間の過ごし方、何故南アフリカにエイズが蔓延するのか、自らの後援会活動の模様、政権の支持率と安倍首相への期待、愛飲するワイン、焼酎、日本酒の良し悪し、週刊誌に書かれたイタリヤへの移住、等々話題の豊富な人である。安倍首相は優等生といった感じであるが、小泉氏はさすがに人生色々と言うだけあって、体験、経験が豊富でなかなか

しい安倍首相であったが、約一時間程度みんなと交流を深めた。



人間味があり、出席者の評判は上々で楽しい懇親会となった。



## 第二名神建設促進議連 冬柴大臣に陳情

11月29日、第二名神建設促進議員連盟の幹事を務めている二ノ湯智参議院議員、山下英利参議院議員(滋賀県選出)、三ツ矢憲生衆議院議員(三重4区)と京都府副知事麻生純、大阪府副知事梶本徳彦、滋賀県副知事澤田史朗氏ら沿線の府県の理事者らが、冬柴鐵三国土交通大臣を訪ねて、第二名神の全線を早期に完成させるように強く要望した。大臣は三重県亀山市の出身、現在は尼崎に在住で兵庫8区の選出だけに地元の道路事情には大変詳しく、「近畿圏の発展と交通渋滞の緩和を図るためには、名神高速と関連の高速道路とのネットワークの完成を急がねばならない」と語った。しかし、「先の国土開発幹線自動車道建設会議で、第二京阪道路の完成後の交通事情を勘案して、抜本的見直し区間の大津〜城陽、八幡〜高槻間の着工を考えると結論を出している。すぐ見直しでは朝令暮改と批判される」と理解を示しながらも慎重な姿勢であった。それでも言葉の端々に建設促進に前向きに取り組みたい意欲が感じられた。



# 新春招福バスツアー 第20回 伊勢神宮初詣

◇旅行日 平成19年1月8日(月・祝)

◇会費 8,000円

◇昼食場所 賢島『宝生苑』

◇申込先 後援会役員または  
二ノ湯さとし京都事務所まで

ご参加の方は至急お申し込みください。

TEL(075)315-2228  
FAX(075)315-2310

記念すべき20回目の伊勢初詣バスツアー。一年間の幸福を祈願し、  
新たな気持ちで新年を迎える行事として、多くの方々のご参加をお願いいたします。

参議院議員 二ノ湯さとし後援会

## 荻原健司参議院議員、 教育問題で講演 二ノ湯議員の「国政報告会」

来る12月21日、二ノ湯さとし後援会京北支部では、スキーノルディック複合で二度の金メダルを獲得した、参議院議員・荻原健司氏を講師に招き、日本の教育を語る「国政報告会」を開催します。

安倍政権発足以来、いじめ問題など、教育改革が注目されている現在、一流のアスリートとして活躍した荻原健司氏から、スポーツを通しての家族との絆、教育について熱く語っていただきます。

今回は、右京区京北での開催となりますが、多数の皆様のご参加お待ちしております。

### 二ノ湯さとし「国政報告会」

日時 十二月二十一日(木曜日)

午後3時より

場所 京北森林組合2階

(右京区京北周山町下台5の2)

お問い合わせ先

二ノ湯さとし事務所

☎075(三三五)三二二八

## 身辺雑記

一、沖繩知事選挙は自民党、公明党の推薦する候補者が約3万7千票差で勝った。こ

の勝利は公明党の大きな援軍のお陰で、決して自民党の自力でないことを自覚しなければならぬ。同じ日、福岡、尼崎の二つの大都市で自民党は負けている。

一、郵政民営化関連法案に反対した造反組の11名の復党が実現した。一年有余自分の信念とはいえ無所属の立場で政治活動を続けて大変苦労が多かったであろう。しかし、まだ選挙区の調整が残っている。

一、一方、平沼赳夫氏は誓約書を提出するのは屈辱的だと断った。孤高の立場を貫くのは辛くて厳しいが、この決断も政治家として一つの見識である。

一、北朝鮮の核実験による経済制裁が日本、アメリカ、韓国、中国、ロシア五カ国で実施されることになった。果たして核の放棄をさせられるのか、日本にとって大変深刻な問題であるが、戦後の平和ボケの中で、日本人はいたって暢気である。

一、先日北朝鮮による拉致被害者横田めぐみさんをテーマにした映画「引き裂かれた家族の30年・めぐみ」を観賞した。改めて北朝鮮の非情さと愛娘への横田さん夫妻の親の愛の深さを思い知らされた。

一、今年になって福島、和歌山、そして宮崎県と三人の知事が逮捕され退陣した。地方分権が叫ばれている時、自治体のトップが不祥事で退陣することは分権の流れに水を差すものだと残念である。中央の地方自治体への不信感が益々高まる。

## 第166回 みんなで歩こう湯歩会

- ・日時：12月24日(日) (今回は雨天決行です)
- ・出発時刻：午前8時50分(時間厳守)
- ・集合場所：阪急大山崎駅前(JR山崎駅から150m)  
参考 阪急(急行) 河原町(8:13)→西院(8:19)→桂(8:27)→大山崎(8:39)
- ・コース：阪急大山崎駅→離宮八幡宮→山崎聖天→大山崎JC→サントリービール京都工場見学・試飲(解散)
- ・この一年間の健康に感謝し、来年も皆さんと共に引き続き元気に参加できることを祈願しましょう。  
今回は、サントリービール工場を見学し、ビールで乾杯です。解散後は、シャトルバスにて阪急長岡天神駅・JR長岡京駅までお送りします。
- ・代表世話人 北村好司郎 ☎075-313-8758  
(当日)090-1956-7460

## 歩くことは 健康の基本

## 第165回 みんなで歩こう湯歩会(参加者66名)



八坂神社境内にて